

古典ノート作成例(見開きで使)

徒然草スレく隔たりて余ひたる人の

兼好法師

本文

① スレく隔たりて
余ひたる人の

ありつること、数口に

然りなく語り続くらんこと

あいなけり。』と行末を

② 隔てなく

単語

レイアウ
ハズイカ

は自由ですが、以下の要素を
て下さい。

- ① 本文
- ② 口語訳
- ③ 単語 · 文法事項
- ④ 余白 (後から書き込むための)

口語訳

撥業ノ毛等